

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名： 頭頸部癌皮弁再建手術における術後せん妄予測マーカーの検討

研究の目的

術後せん妄は術後の認知機能のみならず、在院日数や死亡率に影響する重要な合併症です。現在、術後せん妄を予測する方法の中で確定的なものはありません。頭頸部癌皮弁再建手術は長時間かつ炎症の強い手術であり、術後せん妄の発症頻度が高いとされています。頭頸部癌皮弁再建手術の患者様の既往歴や術前・術中の血液検査の結果や術中の因子等から術後せん妄予測のための関連因子を検討し、術後せん妄の予防法の確立やよりよい術後の集中治療に繋がっていきたいと考えています。本研究では頭頸部癌皮弁再建手術の術後せん妄関連因子の検討を行うことを目的とします。

研究実施期間： 倫理委員会承認日 ~ 2026年12月31日

対象となる方： 2015年1月1日~2023年12月31日の期間に弘前大学医学部附属病院で、頭頸部癌皮弁再建手術を受けた患者様

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

年齢や身長、体重、既往歴などに加えて術前・術中・集中治療室入室時の血液検査、手術中の出血や輸液量、輸血量等のデータ等より多変量ロジスティック回帰分析等を用いて解析し、術後せん妄予測マーカーを検討します。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先

弘前大学医学部附属病院集中治療部 木下 裕貴 0172-39-5113